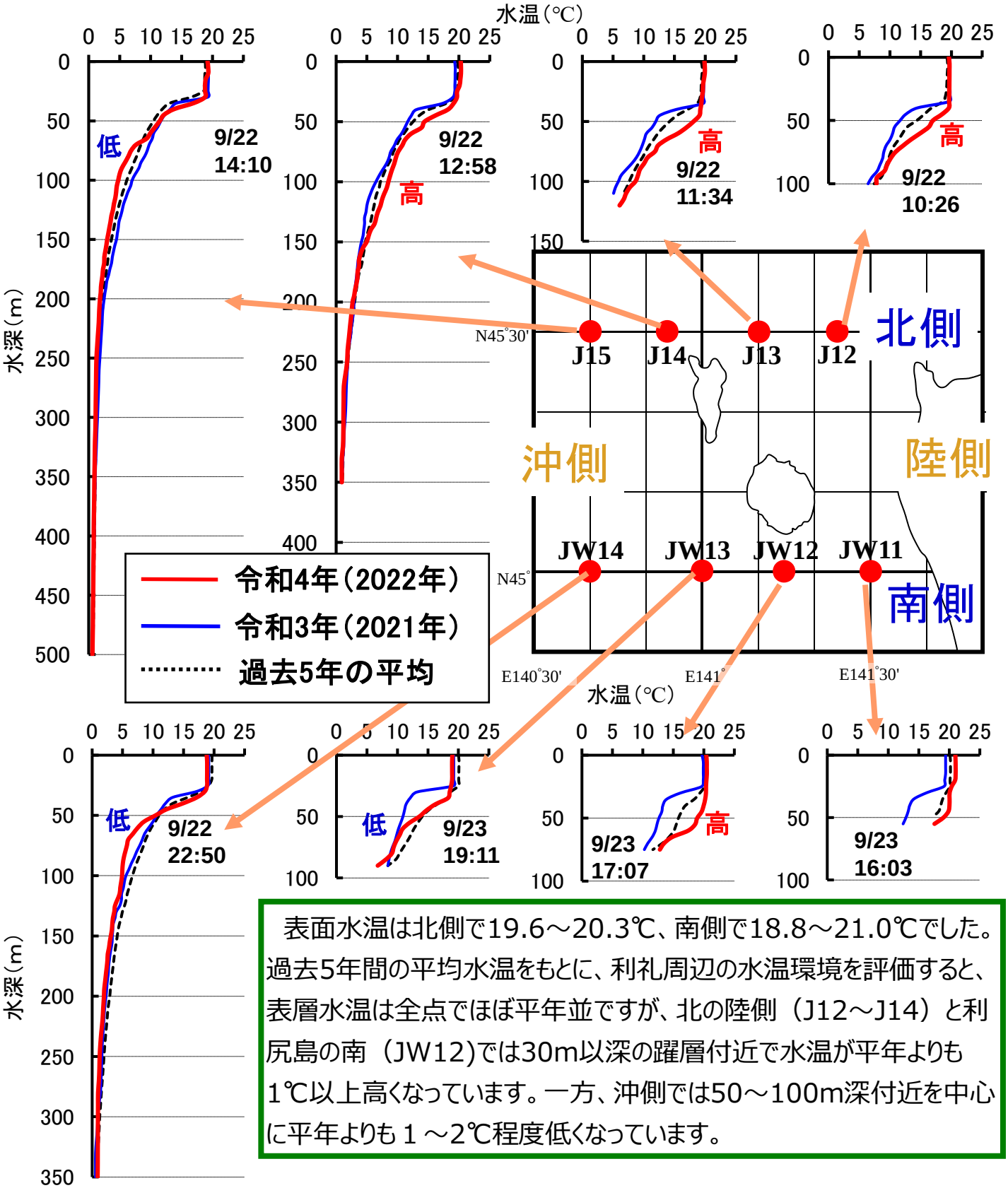
水温速報 No.113

試験調査船「北洋丸」による観測

令和4（2022年）年9 月30日
北海道立総合研究機構水産研究本部
稚内水産試験場
（0162-32-7166：佐藤）

令和4年（2022年）9月22日～9月24日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。



表面水温は北側で19.6～20.3℃、南側で18.8～21.0℃でした。過去5年間の平均水温をもとに、利礼周辺の水温環境を評価すると、表層水温は全点でほぼ平年並ですが、北の陸側（J12～J14）と利尻島の南（JW12)では30m以深の躍層付近で水温が平年よりも1℃以上高くなっています。一方、沖側では50～100m深付近を中心に平年よりも１～2℃程度低くなっています。

平年:2017～2021年の平均

バックナンバーは、道総研水産研究本部稚内水産試験場HP内＜水温速報＞（https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/wakkanai/section/zoushoku/inpvt40000001fya.html）から入手できます。　キーワード：『利尻　水温』で検索